

1 「確かな知性」を育てるために(「知」)

- 自分が小学校を卒業して数十年たちますが、そのころと違って先生がとても工夫して授業をされているように感じました。
- 自分でじっくり考えて自分なりの答えを出す…とても大切なことです。そしてまた、みんなで意見を出し合い、よりよい答えを協力して求めていく力も必要なので、これからもこういった授業を続けてほしいと思います。
- 分からないところを放課後、教えてもらえて、満足しています。
- 学校の方針は大変よい取り組みだと思います。しかし、各学級担任の取り組みにより差異が出るのではないのでしょうか。先生同志で、授業の内容を忌憚なく意見交換し、質を高める学校もあると聞きますが、当学校はいかがでしょうか？

(回答) 本校でも授業の質を高めることを目指して、職員間で授業を公開し合い、授業の在り方について検討する場を、月に2、3回程度設けています。加えて、市の教育委員会や教科指導について指導的な立場にある他校の教員の指導も受けています。

2 「豊かな心」を育てるために(「徳」)

- 10月の道徳の授業参観はよかったです。自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたり、正解があるわけではないけれど、話し合う場があるのはいいことですね。このような授業をもっと増やして心が育つといいなと思います。
- 週に一度図書館から本を借りてきます。先生の協力があることだと思い、感謝しております。
- たてわりグループ班で一緒になった上級生に教わるが多く、声を掛けてもらえてうれしいようです。自分が進級して同じ立場になったときに、下級生に対して優しい気持ちで接することを楽しみにする姿に、よい活動をしてきているなあと感じました。
- 朝の旗振りをしていて、ほとんどの子どもたちがあいさつをしないのがとても気になります。こちらから声を掛けてもかえってきません。先生がいるときだけ、学校の中でだけ、できていても本当の意味の習慣にはなっていないと思います。家庭での教育が大きいとは思いますが、だれも見えていなくてもあいさつできる子を学校でも指導していただきたいです。

(回答) だれに対しても元気なあいさつができるよう、朝会では校長が、朝の会等では学級担任が声かけをしています。粘り強く指導を続けていきますので、御家庭でも御指導をお願いいたします。

- 短縮日課のときも、ぜひ、清掃をさせていただきたいと思います。

(回答) 子どもの生活リズムを考え、特別な日を除き、昼休みや清掃が通常通り行われるよう、年度当初の計画を見直し、短縮日課の実施日数を少なくしました。来年度についても、短縮日課の在り方を検討しています。

3 「たくましい体」を育てるために(「体」)

- 自分で目標を立てて達成する喜び、また、次回への課題を自分なりに立てられるとてもよい機会になっていると思います。協力すること、競争すること、いろいろと学べてよいと思います。
- 短なわとびや長なわとび、練習を重ねるとできる回数が増え、子どもはできたことをとても喜んで報告してくれます。
- 校長先生・教頭先生が逆上りや水泳、とび箱など、苦手な子どもに練習する機会をつくっていただいていること、本当にうれしく思います。また、頑張っている様子に対して、子どもに声を掛けてくださっているのが、子どもたちもより一層の頑張りにつながっているのだと思います。
- 持久走記録会というのはあまり応援のしがいが無いというか…。普通の持久走大会として順位などを付けた方が分かりやすくよいと思います。(子どもも頑張る気がします。)

(回答) 体育科では、持久走は「体力を高める運動として、無理のない速さで5～6分程度の持久走をすること(5・6年生)」という指導内容であり、競技的に扱うものではないため、各自の目標に向かって頑張る「記録会」として実施しています。

● 運動会を2学期の開催にもどしてほしいです。

(回答) 学校では、核となる大きな行事を各学期に分散し、行事で子どもを育てることを考えて実施しています。5月の運動会は、1学期の中心行事として、学級づくりやたてわり集団づくり、集団行動指導を目標としています。その後の学級・学年での活動がより充実したものとなるよう、指導していきたいと思ひます。

4 教育活動・学校行事等

○ 夢ふなっこ発表会は、何年見ても「ふなっ子のよさを感じられるなあ」と思われ、感動を与えられる、素晴らしい行事だと思います。地域の方々も楽しみにされていると思ひます。

● 直前の休日に参観会を行い、浜松まつりの翌日の5月6日を休日としている小学校があります。船小でも取り入れてみたらどうですか？

(回答) 子どもの体調に配慮するとともに、地域の行事を大切にするという観点から、第一回参観会・PTA総会を休日に実施し、5月6日(金)を振替休業日にすることを検討しています。

○ 学校に親が出向く回数が多いので、仕事をしていると、なかなか出席できず、子どもや学級理事さん、先生に大変申し訳なく思っております。今年の夢ふなっこ発表会を見て、見学者が多く、社会勉強がたくさんあり、大変いい機会、体験をさせてもらったなと思ひました。

○ 様々な機会で保護者が参加でき、子どもの日常を知るチャンスが多く、よかったです。

● 保護者と一緒という活動が多すぎます。保護者がなかなか参加できないので、ひげ目を感じます。

(回答) 本校の特色であるPTA実践活動は、学習活動に保護者が参画するという意義深いものであると考えます。また、校外学習等に学習ボランティアとして保護者が参加し、子どもの活動の様子を見たり、一緒に活動したりすることは、子どもや学校教育について深く理解していただく、よい機会になるとらえています。保護者の方の参加については「できる範囲で」が原則ですので、無理のない範囲で参加をお願いいたします。また、実践活動の内容や方法等、よりよいものにしていけるよう、PTA役員の皆様と連絡・調整をしていきます。

● 部活動の種類と期間をもう少し増やしてほしい。

(回答) 授業時数が増加し、放課後の時間が減少しています。子どもの下校時の安全を考えると、今以上の部活動の時間の確保は難しいと思ひます。

● 夏休みのプール開放を是非お願いします。

(回答) 夏休みのプール開放は、地域の体育振興会が中心となって実施され、申請・運営・監督等、保護者の皆様にも大きな負担が求められます。また、監督者には救急救命研修が義務付けられ、子どもの命を守るために万全の体制を整えなくてはなりません。このような理由で、実施を見送っています。

5 終わりに

本当に多くの御意見をいただく中、下のよううれしい御意見が寄せられました。

○ 学校に行くと、先生や他の職員の方々が、子どもや保護者を笑顔で迎えてくださりうれしいです。温かい学校という感じがします。いつもありがとうございます。

○ 児童数が少なく、どの先生方にも子どもを覚えていただき支えていただいている感じがします。とてもあたたかい雰囲気です。うれしく思っています。感謝します。

このような御意見が更に多くの方々から寄せられるような学校になるよう、職員一同、一層励んでいきたいと思ひます。